



【堀尾先生から 講演にあたって メッセージが届きました】

皆さんは、熱が出たり、お腹が痛かったりすると病院に行きますよね。でも、痛くもしんどくもない高血圧に対してなぜ治療をしないといけないのでしょうか？ 高い圧力が血管にかかり続けることにより血管が破裂したり、血管の壁に傷がついて、その傷がもとで血管がつまってしまうたりすることが起こります。そう、脳出血や脳梗塞、心筋梗塞ですね。これらの病気は突然襲ってくるので、高血圧は“サイレントキラー（静かな殺し屋）”と呼ばれています。また心不全や腎不全、さらには認知症も高血圧と関係します。ですから、「元気で長生き」するためには、高血圧としっかり向き合い、上手に付き合うことが大切です。

当日の講演では、高血圧の原因や生活習慣との関わり、治療の実際、家庭での血圧管理など高血圧に関するさまざまなことをわかりやすくお話しいたします。この日一日で高血圧のことはとてもよくわかったと納得していただけるような講演にしたいと思います。

